

海技士国家試験受験に必要な書類

必要書類 ※1,3,4はボールペンで記入、2は鉛筆で記入。

- 1 受験票
 - ・ 現住所・氏名・性別・生年月日(西暦)を記入し、写真(3×2.4cm)を2枚所定の位置に貼付
- 2 試験申請書(OCR用紙)
 - ・ 機械処理をするので折り曲げないこと(郵送の場合必ず定形外封筒を使用すること)
- 3 試験申請書(二) ※筆記試験のみの方も提出が必要
 - ・ 筆記試験のみ受験される方は、氏名、現住所及び科目免除適用の可否について記入すること
 - ・ 「試験の免除」欄は、適用を受けようとするものがある場合は、必要事項を記入すること
 - ・ 口述試験を受験する方は、「乗船履歴」欄に必要事項を記入すること
 - また、船舶職員養成施設卒業者など乗船履歴の特例を受けようとする方は学校卒業証書、海技免状をお持ちの方は海技免状、通信・電子通信を受験する方は無線従事者免許証、船舶局無線従事者証明書欄に記入すること
- 4 手数料納付書 ※金額が過不足のないように貼付
 - ・ 筆記試験(1枚)、身体検査(1枚)、口述試験(1枚)それぞれ作成し、必要な額の収入印紙を貼付すること

◎は必須 ○は該当する場合

添付書類

	筆記のみ	身体口述	口述のみ	筆記身体口述
5 住民票(本籍記載)または戸籍抄本 ※コピー不可 ・ 提出日前1年以内に発行されたもの	◎	◎	◎	◎
6 海技士身体検査証明書 ・ 試験開始期日前6ヶ月以内に船員法の指定医師が証明したものが必要		◎		◎
7 科目免除証明書 ・ 一部の科目について免除の適用を受けようとする方 ・ 関東運輸局(横浜)で合格し、かつ、免除証明書の交付を受けていない場合は不要	○			○
8 筆記合格証明書 ・ 筆記試験に合格されている方 ・ 関東運輸局(横浜)で合格し、かつ、合格証明書の交付を受けていない場合は不要		○	○	
9 身体検査合格証明書 ・ 身体検査に合格されている方 ・ 関東運輸局(横浜)で合格し、かつ、合格証明書の交付を受けていない場合は不要			○	
10 卒業証明書、養成施設修了証明書及び修得単位証明書 ・ 船舶職員養成施設卒業者で、筆記試験免除及び乗船履歴の特例を受けようとする方		○	○	
11 訓練記録簿 ・ 平成11年4月1日以降入学の学卒者に限る		○	○	
12 乗船履歴の証明書(①～③のいずれか) ① 船員手帳又は船員手帳記載事項証明書 ② 乗船履歴証明書(所定の様式)、船舶検査手帳の写し、船舶所有者の雇用証明書、乗船したことを確認出来る書類(運航記録、出勤簿等) ③ 乗船実習証明書 ・ 試験開始期日前15年以内のもの、かつ、試験開始期日前5年以内のものが含まれていること ・ 一括公認船舶に乗り組んだ乗船履歴や、外国船舶に乗り組んだ乗船履歴などは、別途添付書類が必要		◎	◎	◎
13 海技免状 ・ 海技免状をお持ちの方		○	○	○
14 無線従事者免許証及び船舶局無線従事者証明書 ・ 通信・電子通信を受験する方(筆記試験免除者も必要)	◎			
15 返信用封筒(郵送申請者に限る) ・ 受験票返送用のため、返信先住所と宛名を記載し、切手も貼付すること (定型内封筒を使用する場合110円以上・定形外封筒の場合180円貼付すること) ・ 海技免状の原本及び船員手帳を送付される場合、普通郵便では返送出来ません。 かならず簡易書留もしくはレターパックプラス(ライトは不可)を同封してください。 ・ 郵送申請される場合は郵送申請連絡書を同封し、記載の注意事項もよく確認すること	○	○	○	○

注意事項

- ・ 試験科目免除等のためには、科目免除証明書、筆記合格証明書、身体検査合格証明書の添付が必要となりますので、ご注意下さい。
- ・ 郵送申請で海技免状や船員手帳等の写しを添付する場合、受験日の前開庁日の15時45分までに当局窓口にて原本確認を行う必要があります。(試験当日の確認は行っておりません)
- ・ 併科受験、6級海技士(乗船履歴のある方)、通信・電子通信を受験される方は、別途お問い合わせください。
- ・ 乗船履歴やその他不明な点がございましたら、お問い合わせください。

関東運輸局海上安全環境部船員労働環境・海技資格課

Tel 045-211-7232

※海技試験問合せ専用メールアドレス ktt-kaigishiken☆ki.mlit.go.jp (送信時に☆を@に変更してください)

★郵送申請する場合、必ず本紙も記入し送付してください。

郵送申請連絡書

関東運輸局海上安全環境部船員労働環境・海技資格課

申請者氏名	電話番号 (昼間に連絡の取れる番号)	連絡先の別(携帯・自宅・会社等)
	① — —	
	② — —	

◎受験資格種別(※受験階級に○ 併科受験は受験階級すべてに○)

航海 1・2・3・4・5・6 級海技士(航海)

機関 1・2・3・4・5 級海技士(機関)

内燃機関 2・3・4・5・6 級海技士(機関)

通信 1・2・3 級海技士(通信)

1・2・3・4 級海技士(電子通信)

◎受験内容(※いずれかに○ 併科受験は本科(最下級)の受験内容に○)

① 筆記試験のみ 科目免除適用の有無(有・無)

② 身体検査・口述試験

③ 口述試験のみ

④ 全受験(筆記・身体・口述) 科目免除適用の有無(有・無)

※関東運輸局(横浜)以外で科目合格した場合は科目免除証明書が必要となります。

※関東運輸局(横浜)以外で筆記及び身体検査を合格した場合は合格証明書が必要となります。

連絡事項

◎受付審査期間に対応可能な日時 日 月 日 ~
時 : ~ :

◎不足書類への対応

・後日提出する書類(有・無) ※原本確認含

海技免状・船員手帳・無線免許証・無線従事者証明書・その他()

・前回試験から流用を希望する書類(有・無) [受験時期 受験番号]

郵送申請に係る注意事項

- ・書類に不備がある場合は受付できませんので、必要書類を揃えて提出してください。
- ・乗船中につき海技免状、船員手帳等の原本が送付できない場合はコピーを提出願います。
(※試験開始期日までに原本確認を行う必要があります。)
- ・収入印紙が過納の場合でも差額の返金には応じかねます。
- ・必ず返信用封筒を同封し、宛先に住所氏名を記入の上切手も貼付してください。(A4サイズが入る角2封筒で180円目安。定型サイズ(110円)でも返送可能ですが、受験票は折り曲げての返送となります。)
- ・海技免状の原本を送付される場合は普通郵便での返送はできません。必ず簡易書留分の金額を重さ分に計上して切手を貼付してください。
A4サイズが入る角2封筒670円目安またはレターパックプラス・(レターパックライトは不可)
- ・郵送申請の書類が当局まで到着しているかの問い合わせをいただくことがあります。数多くの試験申請があることから回答いたしかねます。郵送の送付状況が気になる場合には、送付時に郵送状況を確認できる方法にて送付いただき、ご自身で確認いただきますようご協力願います。